



鬼塚小学校

2022年 4月 22日

道徳だより NO.1

文責：道徳教育推進教師 岡本

新しい学年がスタートしました。

新年度を迎え、新しい教室、新しいクラスの間、新しい担任の先生、新しい学習など、新たな気持ちでやる気いっぱいの子どもたちです。かわいい一年生も少しずつ学校に慣れてきて、とても楽しそうです。

鬼塚小学校では、令和元年度から道徳の研究に取り組んでいます。道徳授業の工夫はもちろん、学校の教育活動全体を通じた道徳教育を進めています。そして、学校生活の中でのルールや、友だちとの関わり方など、どの子も楽しく生き生きと過ごすことができるような「心」や「判断力」、考え学んだことを「実践する力」を育てていきたいと思っています。この道徳教育が、子どもたちの人生のよりよい生き方につながることを目指しています。

月に1回程度、この「道徳だより」で、授業の様子や道徳教育で取り組んでいることのお知らせしていきますので、ご一読ください。お家の方にコメントなどのお願いをすることもありますので、ご協力ください。よろしくお願いいたします。



「家族でタイム」今週末から始まります。

昨年度から始めた「家族でタイム」今年度も引き続き行います。週末の宿題です。



「家族でタイム」

① その週に学習した道徳の教材（お話）を、週末に家で読む。

お子さんが音読をしてお家の人に聞かせる・お家の人と一緒に読む・お家の人に読み聞かせをしていただく など、読み方は自由です。学年やお子さんに応じた読み方をしてほしいと思います。

国語ではないので、上手に音読することが目的ではありません。教材の内容を振り返ること、お家の方に知っていただくことが大切です。お子さんが音読をする場合は、内容をしっかり聞いてあげてください。

② 考えたことをお家の人と話す。

お子さんがどんなことを考えたのかたくさん聞いてあげてください。ぜひ、お家の方の考えも話してあげてください。道徳的価値に対するお子さんの考えが、より深まると思います。

③ 日付と振り返りのマークを書く。

お家の方からは、サインをお願いします。コメント用紙をつけていますので、話した内容や感想などを書く時にお使いください。コメントは書きたい時に自由にご記入ください。お家の方が書かれてもお子さんが書かれてもけっこうです。お名前は出さずに、道徳だよりなどで紹介させていただくこともありますので、ご了承ください。

ご協力、よろしくお願いいたします。



道徳科の内容は、A B C Dの4つに分けられます。
鬼塚小では、その4つを教科書のマークを使って、「4つの心」として、子どもたちに提示しています。道徳授業だけでなく、行事のふり返しカードなどでも使っていくマークです。



A 主として自分自身に関すること

〔善悪の判断, 自律, 自由と責任〕 〔正直, 誠実〕
〔節度, 節制〕 〔個性の伸長〕
〔希望と勇気, 努力と強い意思〕 〔真理の探究〕



B 主として人との関わりに関すること

〔親切, 思いやり〕 〔感謝〕 〔礼儀〕
〔友情, 信頼〕 〔相互理解, 寛容〕



C 主として集団や社会との関わりに関すること

〔規則の尊重〕 〔公正, 公平, 社会正義〕
〔勤労, 公共の精神〕 〔家族愛, 家庭生活の充実〕
〔よりよい学校生活, 集団生活の充実〕
〔伝統と文化の尊重, 国や郷土を愛する態度〕
〔国際理解, 国際親善〕



D 主として生命や自然, 崇高なものとの関わりに関すること

〔生命の尊さ〕 〔自然愛護〕 〔感動, 畏敬の念〕
〔よりよく生きる喜び〕